

Donghyun Kim 氏 ナショナルコーチ（ボブスレー）就任のお知らせ

2026 年 10 月 1 日

公益社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟（JBLSF）は、2026 年 10 月 1 日付で、Donghyun Kim（キム・ドンヒョン）氏がナショナルコーチ（ボブスレー）に就任したことをお知らせいたします。

当連盟は、本年 8 月に韓国ボブスレー・スケルトン連盟（KBSF）と協力に関する MOU（覚書）を締結し、ボブスレーを中心とした選手育成、トレーニング機会、コーチング・知識共有などの連携を進めています。Kim コーチの就任を、こうした連携を具体的な強化活動につなげる一歩と位置づけています。

Kim コーチは、2010 年バンクーバー、2014 年ソチ、2018 年平昌、2022 年北京の冬季オリンピックに 4 大会連続で出場し、2018 年平昌大会では、ボブスレー男子 4 人乗りで銀メダルを獲得しました。

Kim コーチには、韓国ボブスレーで培った国際競技経験と指導・育成の知見を生かし、選手への技術指導、トレーニング計画の検討、選手や競技用具の評価などに携わっていただきます。また、日本側コーチ・スタッフと連携し、指導に関する知識や経験を共有することで、継続的な選手育成を支える体制づくりに取り組みます。

2026 年度は、選手一人ひとりの現状と課題を把握し、国内でのトレーニングと平昌など海外での滑走機会をつなぎながら、今後の強化活動の基盤を整えていきます。

当連盟は、2034 年冬季オリンピックへの日本ボブスレーチームの復帰を基本目標とし、条件が整った場合には 2030 年大会への挑戦も視野に入れ、持続可能な強化・育成体制の構築を進めてまいります。

日本ボブスレーチームへ、引き続き温かいご支援・ご声援をよろしくお願いいたします。

